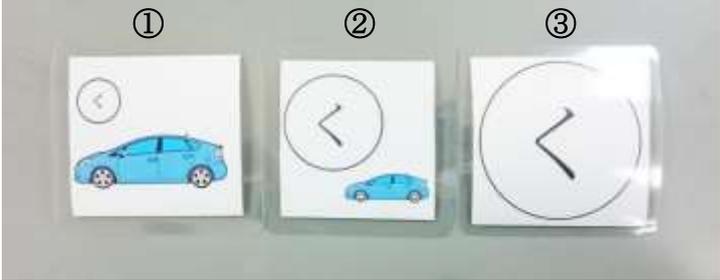


大項目	読むこと
小項目	ひらがなの読み
タイトル (教材名)	ひらがなの絵カード
目的 身につけてほしい力	ひらがなの絵カードで「ひらがな」に意味づけする
教材の概要	児童生徒の興味のある物を中心にイラスト(写真)とひらがなが一緒に描かれたカード(かるたの取り札のイメージ)を段階別に3種類作る。
材料 作り方 工夫点など	① <u>イラスト：大、頭文字：小</u> ② <u>イラスト：小、頭文字：大</u> ③ <u>頭文字のみ</u>
画像	
教材の使用方法	<p>例：「くるま」のイラストと【く】の文字の入ったカード</p> <p>1：まずは①のカードを提示し、「くるまの【く】」と声を出して読む。 2：スムーズに読むことができるようになってきたら、②のカードを用意し同様に読む。 3：②もスムーズに読めるようになったら、③の文字のみのカードで【く】の定着をはかる。</p>
その他	カードに使用するイラスト(写真)は、本人の身近にある物や興味のある物から探し使用する方が、定着しやすい。